

(別紙)

日本代表内定候補選手決定について

連盟通信 2月9日 (22/063) 付で配信しました、ワールドユニバーシティゲームズ (2023/成都) 最終選考会開催要項について、日本代表内定候補選手を決定することについての記載がありませんでした。

今回、世界選手権大会最終選考会の第4位選手は、ワールドカップ トルコ・アンタルヤ大会 (4月18日から4月23日) に出場している期間のため、FISU ワールドユニバーシティゲームズ (2023/成都) 最終選考会 (4月22日から4月23日) に出場できない状況となりました。

この点について協議をした結果、全日本アーチェリー連盟として、国際大会でのメダル獲得のためトップ選手を派遣する方針から、世界選手権大会最終選考会の第4位選手を7月28日から開催される FISU ワールドユニバーシティゲームズ (2023/成都) 日本代表内定候補選手とすることを決定しました。

この日本代表内定候補選手につきまして、開催要項に記載がなかったことを深くお詫びを申し上げます。

なお、7月30日からの世界選手権大会に出場する3名の選手に派遣直前に事故等が発生し、出場できない状況になった場合には、前述の第4位選手を補欠選手として登録しているため世界選手権大会へ派遣することとなります。その場合、FISU ワールドユニバーシティゲームズには FISU ワールドユニバーシティゲームズ (2023/成都) 最終選考会の第3位選手が繰り上がることとなります。

どうぞご了承の程よろしくお願い致します。